

交通安全のポイント

令和8年2月5日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（2月4日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
350件 (+45件)	3人 (-5人)	2人 (-4人)	438人 (+72人)

2 県内では交通死亡事故が続発！ 1月30日以後、下記のとおり、交通死亡事故が続発しています。

交通死亡事故一覧

月	日	曜日	時間	発生場所	状況
1	30	金	18:00頃	福島市渡利地内	普通車(60代男性運転)と道路横断中の歩行者(90代高齢女性)が衝突、歩行者が死亡したものの。
2	3	火	17:54頃	郡山市待池台地内	普通車(40代女性運転)と道路上にいた歩行者(50代男性)が衝突、歩行者が死亡したものの。
2	4	水	19:39頃	岩瀬郡鏡石町地内	普通車(30代男性運転)と道路横断中の歩行者(70代高齢女性)が衝突、歩行者が死亡したものの。

3 交通事故の特徴

1月30日以後に発生している交通死亡事故は

薄暮・夜間の時間帯に発生、反射材等着用なし、
高齢歩行者が関与、道路横断中

などの特徴があります。

県民一人ひとりが、交通事故を起こさない・遭わないように注意しましょう！

★ドライバーの皆さんへ★

○ 道路上の歩行者の発見に努める

横断歩道がないところでも道路を横断する方がいます。
昼間は明るいため発見しやすいですが、薄暮・夜間から薄明時までの間は、
歩行者が発見しづらい状況です。

こまめなライト切り替えてハイビームを効果的に活用し、横断中の歩行者
を早期に発見するとともに、道路上にいる歩行者が急に横断して来たときに
対応できるような危険予測運転に努めましょう！

○ 夜間の走行時の速度を抑える

ロービームでの照射範囲は、約40mです。
横断中の歩行者を発見してから衝突手前で車を停止させる
ためには、速度を抑えて走ることも重要です！
横断者などに対応できる安全な速度で走行しましょう！



★歩行者の皆さんへ★

○ 反射材等の活用と安全確認に努める

車の運転手が横断者に気付いていない状況もあるので、
反射材やライトなどを活用するほか、道路を横断する時は、横断事故防止の
3段活用

●横断歩道がない場所では、(通過を)待って！

●横断歩道はあるけれど信号機がない場所では、(車を)止めて！
手を上げて意思表示！

●横断歩道と信号機がある場所では、(青でも)確認！
を實踐して交通事故防止に努めましょう！

